資　料

熊本市教育方針

本市教育は、恵まれた自然と先人が築いた伝統文化のもとで、社会の進展に対応する教育を構築しながら、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備え、「徳・知・体」の調和のとれた次代を担う子どもたちの育成に努めるとともに、市民が生涯にわたって、健康で生きがいと潤いのある生活を営むことができる生涯学習社会の実現を目指す。

このような教育を推進するにあたり、学校・家庭・地域社会は、人間尊重の精神を基本にしながら、それぞれの責任と使命を自覚し、連携して取り組むこととする。

教　育　目　標

◎人権尊重の理念のもと、学校・家庭・地域社会における様々な教育活動を通して、社会全体で子どもたちの「社会を生き抜く力」を育成する。
◎多様な教育機能の整備・充実を図り、歴史的文化遺産を継承し、市民の生涯にわたる自発的な学習活動を奨励・支援する。

熊本市教育振興基本計画（平成２８～３１年度）
［熊本市教育大綱］

基　本　理　念

徳・知・体の調和のとれた人づくり～教育都市くまもとを目指して～

取　組　の　方　向

（１）徳・知・体の調和のとれた教育の推進
①豊かな心を育む教育の推進
②確かな学力を育む教育の推進
③健やかな体を育む教育の推進
④社会の変化に対応した教育の推進
⑤まちづくりとの連携と郷土学習の推進

（２）子ども一人ひとりを大切にする教育の推進
①いじめ不登校などに対する相談・支援体制の充実
②特別支援教育の推進
③教員が子どもと向き合う時間の拡充

（３）安全で良好な教育環境の整備
①子どもたちの身近な安全対策の充実
②最適な学習環境の整備
③学校規模の適正化と家庭・地域社会との連携強化
④放課後児童対策の推進

（４）学校教育と福祉の連携の推進
①障がいに関する相互理解の促進
②ライフステージに応じた継続的な支援の充実
③児童虐待への対応強化

（５）生涯を通して学び、その成果を地域に活かすことができる環境の整備
①生涯学習社会の構築
②図書館･博物館･美術館等の機能充実
③家庭教育力の向上

（６）豊かな市民生活を楽しむための文化の振興
①文化活動の支援
②歴史的文化遺産の保存整備と活用

（７）生涯を通して健康に過ごすためのスポーツの振興
①スポーツ機会の充実
②競技力の向上
③スポーツ施設の設備・機能充実

重　点　的　取　組

（１）いのちを大切にする心の教育の充実と、いじめや不登校への細やかな対応
（２）確かな学力の向上と社会の変化に対応した教育の推進
（３）教員が子どもと向き合うための体制の整備
（４）学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進